

河川美化啓発を強化

美濃市、ドローン活用

美濃市は23日、市内の長良川、板取川の河川美化啓発のための事業費などを盛り込んだ7483万円の本年度一般会計補正予算案を同日の市議会定例会に追加提出し、可決された。

河川美化啓発の事業費は計483万円。河川利用者が増える7～9月の土日曜日にドローンでごみの持ち帰りを呼びかける。ROBOZ(恵那市)に事業を委

託する。また、河川利用者に直接、ごみの持ち帰りを呼びかける啓発活動を市シルバー人材センターに委託して実施。7～10月末まで、夏休みは連日行う。ほかに、物価高騰対策家計応援事業として5千万円を計上した。

同日の本会議では9月に稼働予定の新学校給食センターの工事請負契約変更に関わる2議案も追加提出され、賛成多数で可決されたが、議員からは「なぜ最終日の提出なのか」などと批判の声が上がった。

市議会定例会は、同日までに計8議案を可決し、閉会した。(佐名妙予)